

一般質問

公務員の倫理観



竹脇 一美 議員

教育委員会 次長
信頼される
教職員をめざ
します

問 昨今、公務員の不祥事が相次ぎ、新聞紙面を飾る中、本市においても県立高校の教諭が2ヶ月の停職処分、監督責任として5人を訓告処分された。

地域住民の見本となるべき指導者の不祥事は、安心して通わせることのできない不信感を抱き、保護者からも強いブーイングが起こり混乱が生じております。

県教育現場での出来事とはいえ、本市の教育局の考えを問う。

答 一、どのような人材を採用しているのか。
二、同じような不祥事が起こった場合の本市としての対応策は。

一、生徒はもちろんのこと、教職員の教育的指導をされ、信頼の回復に努められるのか問う。

高島市の

交通アクセス



井花 定樹 議員

琵琶湖環状線
促進期同盟
会などで要望
活動を重ねて
おります。
今後は、さ
らに敦賀市と

問 滋賀県の僻地であるといわれる高島市にとっては、市外との交通アクセス問題は、市の発展、市民の安心には最低不可欠な問題である。

JR湖西線について問う。
①環状線開通時にも強く要望していた、ダイヤ増便問題はどのようになっていくのか。
②最近、強風のために運休が増えているが対応策は。市として、代替運行の独自の対応策は。コミュニティバスを活用できないか。

③市、単独では解決できない問題であるが、県議2名、国会議員とのパイプをうまく活用できないか。

土木交通部次長

湖西線の運行ダイヤの増便や強風対策については、予てからJR西日本や滋賀県に対し、高島市単独での要望や西浅井町・余呉町と連携しての要望、また、



中高一貫校の

方向性は



澤本 長俊 議員

問 中高一貫校が、県立安曇川高校で計画・研究され、21年4月よりスタートするそうだが、その学科は総合学科なのか普通科なのか未だにはっきりしない。

現小学5年生の保護者の中には、普通科の進学校と思い、すでに受験モードになっている方も少なくないと聞いている。子ども達にとっても一生を左右する大事な進路である。ゆっくり進路について考えられる時間を作ってあげなくてはいけないので、市教育委員会としてしっかりとした情報を早く発信してあげるべきと考える。そこで現在、県より示されている方針は、総合学科なのか普通科なのかま

教育委員会次長

特色ある中高一貫教育校に

現在、県教育委員会と、「中高一貫教育研究指定校」に指定された県立安曇川高等学校において、新しい教育課程の編成および教育内容・指導方法さらに特色ある教育活動の在り方などが研究されています。併せて高校への接続を総合学科にするか、普通科にするかについて

も研究・検討

と、「中高一貫教育研究指定校」に指定された県立安曇川高等学校において、新しい教育課程の編成および教育内容・指導方法さらに特色ある教育活動の在り方などが研究されています。併せて高校への接続を総合学科にするか、普通科にするかについて



県立安曇川高等学校

水と里山を活かした

環境づくりの具体策は



山川 恒雄 議員

問 本年3月に発刊の高島市総合計画の中で、特に『水と里山を活かした環境づくり』について、市民協働の観点から、以下問う。

一、『若者の定住促進プロジェクト』の重点推進事項として、快適な定住環境の整備とあるが、その主な具体策と人口減少歯止め策の最重点策は。
二、『食育推進プロジェクト』の重点推進事項として、環境にやさしい循環型社会づくりの主な具体策は。
②食物のとれる環境づくりの最重点策は。
三、『エコツーリズム推進プロジェクト』の重点推進事項で、自然と共生する豊かな生活環境づくりとあるが、

企画部長

各分野で施策の推進を図ります

その主な具体策は。
②自然環境・景観の保全の最重点策は。

若者の定住化策については、関係部局とプロジェクトチームを組織し各分野での施策の推進を図っております。特に、平成19年度においては、滋賀県との共同による「産業活性化事業」等に取り組んでいます。

健康福祉部長

食育は、「栽培する、調理する、食する、土に戻す」ことを体験を通して育むことです。そして、市民協働のも

産業循環政策部長

幼少期から成人まで親と子等、家庭の団欒や日々の中での食の大切さや、食を介して人と人との結びつき、思いやり等を心がけます。特に安心安全の食材の活用に関心してまいります。

産業循環政策部長

高島流の観光推進を目指します

琵琶湖から奥山に続く高島の自然・歴史・生活文化を水の流れのストーリー性のもと、エコツアーの紹介を中心に取組んできました。今後、その保全にも責任を持つ高島流の観光を目指します。